

フィジカルアセスメント公開講座 in 陵北病院

テーマ：フィジカルアセスメント技術の活用

～誤嚥性肺炎予防のヒントを探る～

患者の高齢化等により複数の疾患を有したうえに複雑な問題を抱えた方が増えてきています。24時間患者と向き合う看護師は、患者の症状や変化をいち早く把握できる立場にあり、チーム医療の中でその役割は拡大し、患者の生命をより安全に守り、ケアの質をより一層高めることが求められています。そのためには、患者を正しく診て、正しく判断し、問題解決に向けて優れた看護技術を提供することが必要不可欠です。

そこで、陵北病院では来る7月22日、23日に看護師として患者を正しく診るための知識と技術を習得し、アセスメント能力を高め、それをケアへ活かすための「フィジカルアセスメント公開講座」を開講いたします。入院患者の多くを占める高齢者を想定して、胸部のアセスメントを中心とした内容となっており、すぐに現場で活用できるよう演習時間を多くしているのが特徴です。各施設の方々にもご参加していただけるよう、同じ内容を2日間行います。講師にはハワイ大学でフィジカルアセスメントを修得し、その普及に向けてご活躍されている金城壽子先生をお迎えしております。

是非ご参加いただくようご案内申し上げます。

医療法人永寿会陵北病院看護部

【講師】 金城壽子先生(看護師・助産師・看護学修士)

元北部地区医師会病院看護部長、前名桜大学准教授

沖縄県内の県立病院で看護師・助産師として従事中にハワイ大学にてドロシー元山先生に師事し、フィジカルアセスメントを修得。以後、フィジカルアセスメントの普及と指導者育成のため病院や看護学校、大学等でフィジカルアセスメントの研修及び講義を担当。

臨床・教育・国際協力の経験も豊富で民間病院の看護部長、看護学校専任教員、看護系大学准教授等を歴任。JICAの長期専門家としてスリランカ看護教育プロジェクトに参加。

【目的】 呼吸器系疾患において必要なフィジカルアセスメントの基礎技術を学び、肺炎の予防や看護ケアの実践に活かす

【研修内容】

講義および演習

※2名1組での演習を行います

1. フィジカルアセスメントの意義
2. アセスメントの考え方、アセスメントの10原則
3. システムレビューのとり方
4. アセスメント技法を活用した胸部のみかた
 - ・視診:外見からのシステムレビュー
 - ・触診:触診から得られる情報
 - ・打診:打診の方法、音の違い
 - ・聴診:聴診器の正しい使い方、呼吸音の違い

【日時】 ①平成28年7月22日(金) 13時30分～16時30分

②平成28年7月23日(土) 13時30分～16時30分

【対象および定員】 演習の関係上人数に限りがございますので、ご了承ください。

各日とも看護師20名(応募人数に達し次第締め切らせていただきます)

【会場】 医療法人永寿会陵北病院 新館5階
最寄駅(JR・京王線高尾駅)

【受講料】 ¥3,000(資料代込) 当日、会場にてお支払いください

※演習ができる軽装で、聴診器・筆記用具・バインダーを持参してください

【お申込み方法】

別紙申込書に必要事項をご記入の上、7月19日までに FAX か e-mail にてお申込ください。

【ご連絡先：研修企画・運営担当】

株式会社デルタエム 研修担当:川満多枝子(看護師)
〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-3-14 日産研会館 203
☎:03-5776-1221 FAX:03-3433-4554
e-mail :info@delta-m.co.jp

「フィジカルアセスメント公開講座」申込書

申込日： 月 日

株式会社デルタエム行

FAX:03-3433-4554

info@delta-m.co.jp

施設名			
施設 所在地	〒		
TEL		FAX	
e-mail			
参加者名	勤務部署(○で囲んでください)	受講希望日	
	病棟・外来・訪問系・その他	7/22・7/23	
	病棟・外来・訪問系・その他	7/22・7/23	
	病棟・外来・訪問系・その他	7/22・7/23	
	病棟・外来・訪問系・その他	7/22・7/23	

※連絡先は、施設の電話番号・メールもしくは受講代表者のご連絡先をお書き下さい。

※受講希望日を○で囲んでください。

※2名1組での演習を予定しているため、偶数人数でのご参加をお勧めします。

※演習の関係上、定員に達し次第お申込みを締め切らせていただきますのでご了承ください。

※人数調整等のため運営担当会社よりご連絡差し上げる場合があります。

※当日は、演習可能な服装で、聴診器・筆記用具・バインダーを御持参ください。